



表紙：印刷インキの色見本（カラーチップ）をもとに構成



八ヶ岳周辺  
提供：河村芳郎

- 1069 **巻頭言** 科学技術創造立国に思う  
園田昇
- 1073 **論説** 定年研究者のための研究費制度を  
諸熊奎治
- 1075 **OVERVIEW** より鮮やかに、より多彩に  
進化する印刷インキの世界

## 特集

# 1080 精密有機合成を指向した高機能性触媒の探索

精密有機合成化学において金属触媒や有機触媒は重要な役割を果たしている。特に、位置および立体選択的な炭素-炭素結合形成反応を効率よく行う触媒の開発は極めて重要な課題の一つであり、高効率・高選択的な反応系の開発をめざして現在も新しい触媒の探索が幅広く行われている。本企画では、3名の若手研究者の方々に、効率のよい反応系を構築するための指針および触媒の構造と反応性との相関を含め、最新の研究成果について解説していただく。

## 1 キラルブレンステッド酸による不斉触媒反応

——水素結合を鍵とする有機分子の活性化  
寺田眞浩

## 2 鉄を触媒とした高選択的炭素-炭素結合生成反応の開発

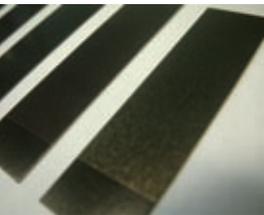
中村正治

## 3 二核ルテニウム錯体の特性を用いた新規触媒反応の開発

——セレンディピターの発見から阿吽の呼吸による協奏作用まで  
西林仁昭

- 1092 **私の自慢** 波瀾万丈をエンジョイできるマインド  
——感性豊かで「演歌な」人材こそ研究室の自慢  
相田卓三

- 1095 **委員長の招待席** 化学と工業、西、東——第4回 日本とドイツを結ぶ縁  
山本明夫



(上)ガラスビーズ入りインキによる印刷と  
(下)エンボス印刷  
(大日本インキ化学工業提供のサンプルを漆原次郎撮影)

---

1097	<b>企業だより</b> カーボンナノファイバー「VGCF®」のリチウムイオン電池用途への展開 昭和電工株式会社
1099	<b>研究の現場から</b> 化学技術賞受賞までの12年 島田孝司
1101	<b>支部だより</b> 支部講演会—バイオフェューエルの現状と展望— 関東支部 産官学連携による新産業創出と新規学問領域開拓 東海支部 化学教育と日本化学会 近畿支部
1104	<b>CCI サロン</b> ケミストの趣味 この人、紹介
1114	<b>会員から</b>
1106	<b>編集後記</b>

---

1107	<b>会告</b> (次号予告)
1108	お知らせ 行事一覧 講演会・講習会 研究発表会——発表募集 研究発表会——プログラム

---

1137	<b>掲示板</b>
1139	<b>求人・求職</b>
次頁	<b>広告索引</b>

---

平成19年度化工誌編集委員会

委員長：植村 榮 理事：府川伊三郎

委員：青木 純 / 大山俊幸 / 原田和雄 / 俣野善博 / 信田直美 / 高谷 光 / 廣田憲之 / 宮崎あかね / 西村 淳

幹事委員：桐村光太郎 / 中村 聡 / 藤岡 洋 / 山内 薫 / 佐々木万治

デザイン (株)マツダオフィス